

県警防災コールセンターを名乗るウソ電話で 約1,260万円のサギ被害発生

今回の手口は劇場型詐欺と呼ばれ、複数の犯人がそれぞれの役割を演じ、だましの電話をかけてきます。複数人から次々と電話がくるので、信じてしまいそうになりますが、全員が詐欺師です！



① 県警防災コールセンターのオダを名乗る男から被害者宅に電話が入る



〇〇会社にあなたの個人情報登録されている。

個人情報を消すために必要な番号を伝える。

② 複数の男から電話が入り、オダから教えられた番号を別の男に伝える



番号を教える



被害者

③ 別の男から「逮捕される」と脅され、現金を要求される



他人に番号を教えたことで、あなたは警察に逮捕される。

逮捕されないためには、保釈保証金、弁護士費用、事務手数料を(金融機関で)〇〇銀行に振り込むこと。また、指定した場所で現金を渡すこと。

④ 信じた被害者は、7万2千円を指定された口座に振り込む。また、長崎市内の公園で2回にわたり、男に現金合計1,250万円を手渡す

被害防止のポイント！

1. 犯人からの電話を遮断する

(迷惑電話防止機器の設置、非通知着信拒否設定、留守番電話設定など)

2. 一人で判断せず、家族や警察に相談する

警察では匿名の相談にも応じますので、必ず相談してください！

